

心豊かでたくましく実践力のある子供の育成

令和6年度 学校報告会

※学校報告会では写真も交え、
学校生活の様子をお伝えしまし
たが、配信版では個人情報 保護
の観点から割愛させてい ただき
ます。

川崎市立南加瀬小学校
令和7年2月21日(金)

思いやり、進んで学び、

くじけない、

地域で育つ南加瀬

今年度の取組のふりかえり

- 「チーム南加瀬」の充実
⇒複数教員での関わり、
交換授業・専科担任制の充実⇒安心の声
- 川崎市制100周年「L♡veみなみかせ」
⇒地域クリーン活動⇒次年度も継続へ
- 「みんなの校庭プロジェクト」の実施
⇒外遊びの増加・ルールを守った遊び方

具体的な取組<共生・協働>

- 支援教育コーディネーターを中心とした児童
理解とチーム支援
- 互いに認め合える学級集団づくりや教職員の
人権意識を高めるための教職員研修の充実

具体的な取組＜自学・自習＞

- 基礎学力の定着
- 個別の学習状況に合わせた指導方法の工夫
- 朝読書タイムの継続実施と日常的な読書活動の充実

具体的な取組＜自主・自立＞

- 「早寝・早起き・朝ご飯」のよびかけ
- 健康・安全教育の推進
- 防災教育の充実と計画的な訓練の実施

具体的な取組 ＜地域連携＞

- 地域人材を活用した学習カリキュラムの作成
- 町内会・PTAと連携した児童の安全見守り活動の実施

令和6年度学校評価アンケート
集計結果

学校評価の実施方法

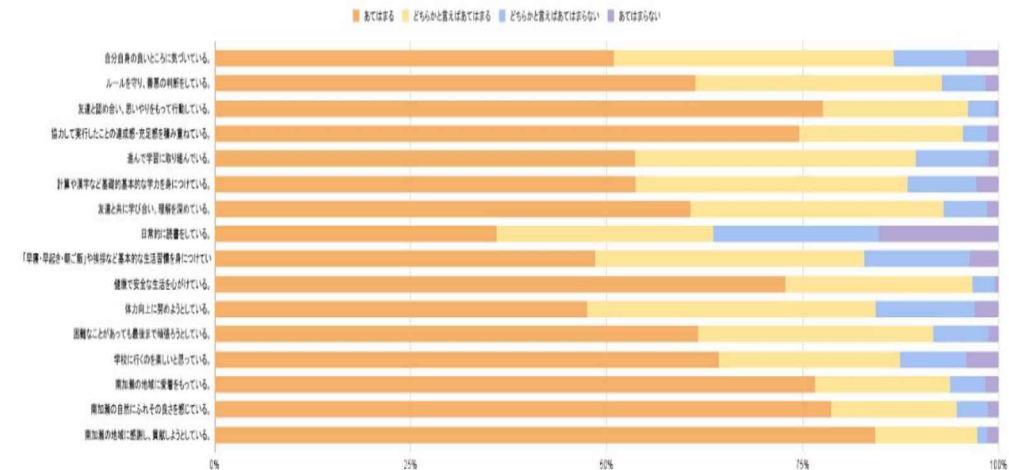
- 児童 GIGA端末を使いGoogleフォームで回答
- 保護者 Logoフォームで回答
- 教職員 Googleフォームで自己評価を回答後、学校評価協議会で共有し、すぐにできる「アクションプラン」を検討し実施
- 記述欄の内容は全体で共有
- 学校教育推進会議にて報告 推進委員よりご意見をいただく
- 学校報告会にて保護者に報告 学校HPに結果を掲載、あわせて学校報告会に参加できなかった方向けに動画配信を実施

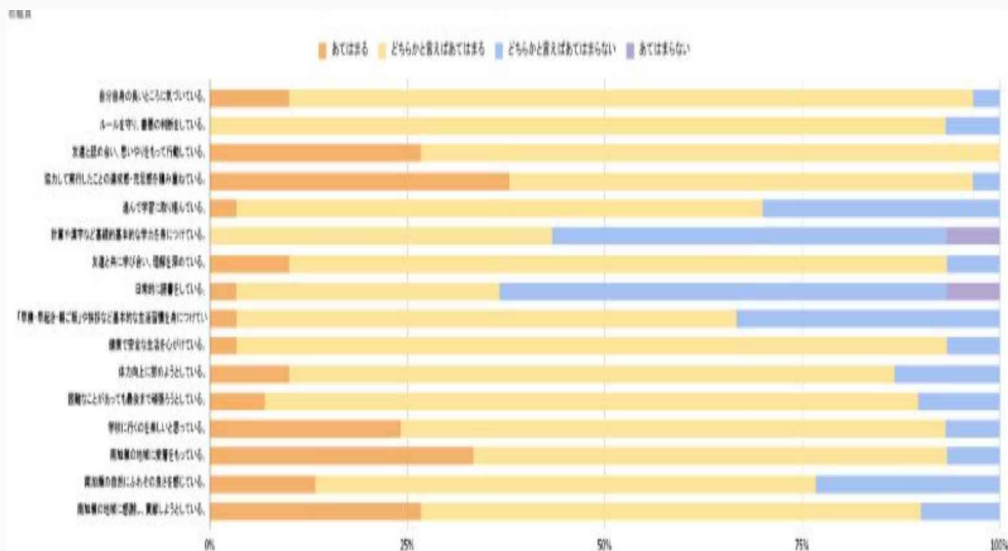
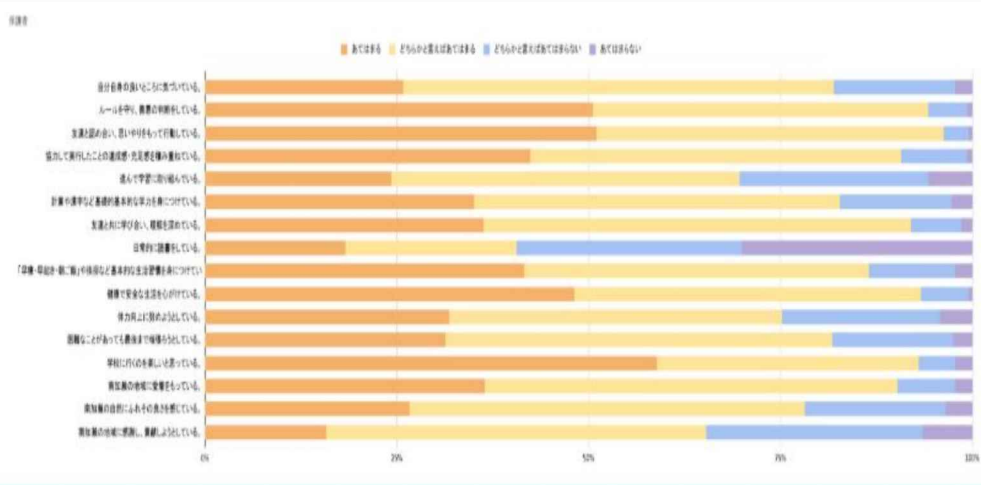
<学校生活アンケート>

1. 自分のいいところに気づいていますか。
2. ルールを守り、良いこと悪いことの判断をしていますか。
3. 友達と認め合い、思いやりをもって行動していますか。
4. 助け合ってやったことができた喜びを感じていますか。
5. 自分から学習のめあてをもち取り組んでいますか。
6. あなたは、計算や漢字などの基本的な学力を身につけていますか。
7. あなたは、共に学び合い、理解を深めていますか。
8. あなたは、日頃から本を読んでいますか。
9. あなたは、「早寝・早起き・朝ごはん」をしっかり守ったり、あいさつをしたりしていますか。

10. あなたは、病気にならないように気をつけたり、交通ルールを守って登下校したりしていますか。
11. あなたは、好き嫌いなく食べたり運動をしたりしていますか。
12. あなたは、難しいことがあってもあきらめずにがんばっていますか。いやなことがあっても、あきらめずに最後までやり通すことができますか。
13. あなたは学校に行くのが楽しいですか。
14. あなたは南加瀬のまちが好きですか。
15. あなたは南加瀬のまちがよいところだと思いますか。
16. あなたは、いつも見守ってくれている地域の人に「ありがとう」の気持ちをもっていませんか。

全校児童





考察

児童・保護者・教職員の肯定的な回答率が8割を超えるものを、「目標を達成している」と考察する。

目標を達成している項目

- 「ルールを守り〜」「友達と認め合い〜」
- 「協力して実行〜」「友達と共に学び〜」
- 「健康で安全な〜」「学校に行くのを楽しみ〜」「地域に愛着を〜」

※青字は、他者との関わりに関する項目で、日常的な授業やなかよしタイム(異学年交流)などの特別活動の時間、また行事などを通じて児童が他者と協働的に物事を進めていると捉えることができる。

※赤字は、安心・安全につながり、これらを要因として多くの児童が「学校に行くのを楽しみに〜」していると捉えることができる。

⇒南加瀬小学校の強み

考察

児童・保護者・教職員の肯定的な回答率が7割を下回るものを、「目標に到達していない」として考察する。

目標に到達していない項目

「日常的に読書をしている」

着目すべきは「あてはまらない」と回答する割合。教職員よりも児童が多く、保護者が最も多い。このことから見て、家庭で読書をしていない児童が、3割を超えていると読み取ることができる。学校現場での改善を第一に考え、保護者への啓蒙や、理解・協力を得る方策も検討が必要である。

考察

児童・保護者・教職員の回答率に差異があるものは、取組とそれぞれの認識にズレがあると考えられる。

その理由を考察する必要がある。

三者の回答率に差異がある項目

「自分の良さ～」は教職員に比べて、児童・保護者の肯定的な回答率が低い。児童自身が自分の良さをわかり、それを保護者にも伝える取組が必要である。

「漢字や計算など基礎的な～」は、児童・保護者に比べて、教職員の肯定的な回答率が大幅に低い。教員の授業改善により、児童が「わかる」と感じられる授業が増えているとも読み取れるが、教員は「学力とは何か」学力観について考え直す機会を設ける必要がある。今後も授業改善を継続するしていく。

考察から 次の一歩

教職員による
学校評価アンケート研修の実施

読み取る

学校評価アンケート 集計結果

「自分自信の良いところに気づいている」
「日常的に読書をしている」
「漢字や計算など基礎的基本的な学力を身につけている」
を重点として

「アクションプラン」を考える

- ・新たに無理なくできること
- ・すでに取り組んでいることを発信,強化
- ・子どもと一緒に考えてみる

具体的なアクションプラン

◎読書活動の推進

- ・アンケート結果を朝会で児童と共有
- ・全校で「味見読書」を実施
⇒読書・本選びへの意欲を高める
- ・日常的な一人読書の時間の捻出
- ・読書交流や隙間読書
- ・担任による読み聞かせ活動
- ・「道具箱に本を一冊」
- ・読書ノートを作成

具体的なアクションプラン

◎自己肯定感向上のために

- ・児童の努力や活動に対する的確な称賛、褒め言葉
- ・友達の良いところ紹介活動
- ・係や委員会、実行委員会など児童の活躍の場の充実
- ・道徳の授業で自分らしさの見直し
- ・卒業や進級に向けて自分の活動のよさの気づき

具体的なアクションプラン

◎基礎学力の定着のために

- ・「わかった」と実感できる授業づくり
- ・朝学習の充実
- ・GIGA端末活用の推進
- ・小さな漢字テスト、定期的な漢字まとめテスト
- ・専科授業でのコメント・言葉かけの充実

具体的なアクションプラン

◎その他

- ・登下校の安全管理の周知徹底
- ・健康には関心が高いが生活習慣が十分に整っていない子へ
⇒給食だよりや保健だよりでの発信
⇒関連図書コーナーなどの設置
- ・保護者への学校の教育活動の積極的な発信

学校教育推進会議にて報告(2月10日) 推進委員の皆様より

- 全校がとても穏やかな雰囲気経過している。
- 全体的に落ち着いている。皆まじめに学習している。
- コロナ禍から日常に戻り、友達と関わって学んでいる様子が見られてほっこりした。明るい未来を感じる。
- 児童の作品が良い。
- あいさつ運動は素晴らしい取組。かせパトに出てもよく挨拶をしてくれ気持ち良い。
- 一年生からGIGA端末を活用する様子に驚いた。
- 昔は大人や先生は怖い存在だったが、今は違って非常にアットホームさを感じる。
- GIGA推進や外国語学習にきちんと取り組んでいる。
- 調べるだけでなくGIGAが色々な学習場面で活用されていた。

○GIGAの良さもあるが、紙ベースのものが減っていくことも気にかかる。GIGAに頼ってしまい、すぐに開きたくなる気持ちを抑制することも難しそう。そういったことも本に向き合いにくくしているかもしれない。

- 「味見読書」の実践が素晴らしい。本を読むきっかけが広がっていく。
- 保健室廊下の掲示物など、養護教諭の取組が素晴らしい。細かく丁寧で子供の心に入っていきさう。
- お守りの工夫など保健委員会の児童の発想が良い。疲れている子、癒やされた子もいる様子。階段の矢印表示も安全で良い。色々な工夫が見られた。
- 教師が細やかに児童に寄り添っている。教室に入れない子にも教師の支援が見られる。
- PTAとしては地域とのつながりを今後もより大切にしていきたい。かせっ子パトロールや地域ふれあいの会でより実感する。
- PTA・保護者として学校のためにできることがもっとありさう。
- 安心して子供を預けられる学校であると感じた。
- 委員会やクラブ活動等、日頃から子供の主体性が大切にされている学校。
- GIGAを推進しながら、体験活動も充実させてほしい。

来年度に向けて

- コミュニティー・スクール(学校運営協議会制度の導入)
⇒地域とともにある学校づくりのさらなる推進
- 「チーム南加瀬 安心・安全な学校」への取組の継続
- 思考を支える基礎学力の育成

来年度に向けて

- 学校徴収金(教材費等)の引き落とし回数の変更
⇒年間3回に変更(6,7,11月)
具体的な金額等は新年度始めにお知らせ。
- 5月から学年だよりを学校だよりと1本化。学校だより裏面に全学年からの連絡事項を記載。
- 令和8年度からの自然教室について。(別添資料あり)

一年間の教育活動へのご理解とご協力をありがとうございました

